

接続カリキュラム

～育ちと学びをつなぐ～

米子市のめざす子どもの姿

(小学校1年生の1学期の終わりまでに)

友だちや先生に
親しみをもって接し、
一緒に生活や
学習を楽しむ子



「やりたい」
という気持ちをもって
取り組む子



身近な人との
交流を通して、
学校や地域に親しむ子



楽しく体を
動かしたり、健康で
安全な生活を
したりする子



アプローチカリキュラム

小学校生活や学習に
つながることを大切に

スタートカリキュラム

子どもたちの育ちと学びを
活かすことを大切に

接続カリキュラム

子どもの姿の共有と互いの教育を
理解してなめらかな接続に
つないでいく

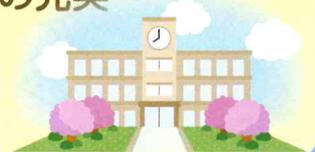
幼児期から小学校へ見通しをもった
カリキュラムになるように
連続性を考える

各小学校区で編成することで、施設類型を問わず、
小学校教育との円滑な接続につながる



接続カリキュラム実施の効果

- それぞれの発達段階をふまえた適切な保育・教育の充実
- 学びの視点を明確にした保育・教育の展開
- 幼児期に培った力を活かした授業づくり



組織をつなぐ

人をつなぐ

交流計画を作成し、時期やねらいを明確にした交流を進めていきましょう。

園児と小学生の交流



直接の交流だけでなく、手紙やビデオレター、ICT を活用して交流を進めている校区もあります。

小学校区の園児と園児の交流



園の砂場で一緒に遊んでいます。小学校入学までに他園の友だちと交流をすることで、入学を楽しみにする気持ちが膨らみます。

米子市小学校 オープンスクール



米子市では、毎年6月に市内全23校で、年長児と保護者を対象にオープンスクールを開催しています。



パネル
ディスカッション

小学校の先生と
学校ごっこ



子ども同士・保護者同士
子どもと先生
保護者と先生がつながる

保護者交流会

お友だちと
学校探検

安心感

つながり

学校理解

組織をつなぐ

人をつなぐ

円滑な連携・接続に向けて

接続の会の実施

管理職と年長、
1年担任が参加



月1回の接続の会の日に合わせて、授業参観や交流を行い、振り返りを行っています。

教育内容・指導方法等、幼児教育と小学校教育の相互理解に努め、子どもの育ちと学びをつないでいきましょう。



公開授業、公開保育への参加



「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」を手がかりに、授業や保育を参観しています。具体的な子どもたちの姿を通して、教育をつないでいます。



研修会への合同参加



長期休業中の幼保小連携の研修会に園と小学校の教職員が一緒に参加しています。

連携から接続へと発展するステップ

ステップ0

まずは、校区の園と小学校で連絡を取り合みましょう。

校区の管理職が集まり、情報交換から始めましょう。

ステップ1

各園、各校の分掌に連携接続担当を位置づけましょう。連絡会を定期的に関き、まずは交流計画を作成しましょう。

ステップ0 連携の予定・計画がまだない。

ステップ1 連携・接続に着手したが、まだ検討中である。

ステップ2 年数回の授業、行事、研究会などの交流があるが、接続を見通した教育課程の編成・実施は行われていない。

ステップ3 授業、行事、研究会などの交流が充実し、接続を見通した教育課程の編成・実施が行われている。

ステップ4 接続を見通して編成・実施された教育課程について、実践結果を踏まえ、更によりよいものとなるように検討が行われている。

ステップ2

このリーフレットで紹介する接続カリキュラムを参考に、校区で作成に取りかかりましょう。園と学校と一緒に作成していくことが大切です。

ステップ3

園と学校が、共通の視点（幼児期の終わりまでに育ってほしい姿）をもって、定期的に内容を検討していきましょう。

ステップ4
実践を他園、他校へ広げてください。

幼保小連携のご相談は

米子市教育委員会事務局学校教育課
Tel 0859-23-5432

米子市子ども総本部子ども政策課へ
Tel 0859-23-5178

「幼児期の教育と小学校教育の円滑な接続の在り方について(報告)」
(平成22年/文部科学省)



アプローチカリキュラムとは…

「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」を手がかりとしながら、幼児期にふさわしい生活を通して、この時期ならではの資質・能力を育み、小学校の生活や学びにつながるように工夫されたカリキュラムです。小学校への適応を目的にして、知識や技能を一方的に教え込むことではありません。

アプローチカリキュラムの一例

5歳児年間指導計画にアプローチカリキュラムを盛り込んだものです。(一例)めざす子どもの姿へのつながりを意識できるように作成しました。

2022年 年間指導計画 (アプローチカリキュラム)		5歳児 ヴィズ				
内容/期	1期 (4月～5月)	2期 (6月～8月)	3期 (9月～12月)	4期 (1月～3月)	目標	
期のねらい	・年長児としての新しい活動に意欲的に取り組む。 ・友だちとの関わりを楽しむと共に、ルールを守って遊ぶ楽しさに気づく。 ・春の自然に触れながら戸外遊びを楽しむ。 ・規則正しい生活リズムを身に付け、過ごせるように見守る。	・友だちとのつながりを深め、互いの思いを伝えあいがら遊びを楽しむ。 ・夏の自然や様々な環境に触れながら遊びに取り入れ、試したり工夫したりして楽しむ。 ・夏の生活習慣について知らせ意識して過ごせるようにする。	・共通の目的、目標に向かい、協力する事で友だちとやり取りを楽しむ。 ・体を動かす事やイメージを膨らますことで表現することを楽しむ。 ・自分の体に興味をもち、健康である事大切さを感じるようにする。	・クラス意識が高まり、友だちと見通しを持って生活することで就学への意欲が高まる。 ・自分の力を発揮しながら自信を持って行動し、健康で安全な生活を送るようになる。 ・就学に期待を持ち、早足早急な生活リズムに慣れるようにする。	・共通の目的、目標に向かい、協力する事で友だちとやり取りを楽しむ。 ・体を動かす事やイメージを膨らますことで表現することを楽しむ。 ・自分の体に興味をもち、健康である事大切さを感じるようにする。	・共通の目的、目標に向かい、協力する事で友だちとやり取りを楽しむ。 ・体を動かす事やイメージを膨らますことで表現することを楽しむ。 ・自分の体に興味をもち、健康である事大切さを感じるようにする。
健康 (生命の保持)	・保育者との関わりの中で信頼関係を築き、自分の思いを伝えることができるようになる。 ・園生活での健康で安全な過ごし方の必要性が分かり、進んで行う。 ・園生活での健康で安全な過ごし方を知る。	・生活や遊びの中で一人ひとりの良さを認め、満足感や自信を持って進んでいく。 ・通って戸外に出たり、水遊びをしたり十分に体を動かして遊ぶ。 ・健康な生活や自分の体について知り、意識して行動する。 ・危険な場所、遊びがあることを知り、安全に行動しようとする。	・運動器具に触れ、体を動かすことの楽しさを感じる。 ・触れ合ったり、応援したりして、全身を動かして遊ぶ満足感を感じる。 ・生活の決まりを守り、安全に気をつけて過ごす。	・目標に向かい最後までやり通す気持ちを持ち、自信に結びつけていくようにする。 ・しっかりと体を動かし、寒さに負けない体を作る。 ・時間を意識しながら見通しを持って生活する。	・共通の目的、目標に向かい、協力する事で友だちとやり取りを楽しむ。 ・体を動かす事やイメージを膨らますことで表現することを楽しむ。 ・自分の体に興味をもち、健康である事大切さを感じるようにする。	
健康 (精神の安定)	・保育者との関わりの中で信頼関係を築き、自分の思いを伝えることができるようになる。 ・園生活での健康で安全な過ごし方の必要性が分かり、進んで行う。 ・園生活での健康で安全な過ごし方を知る。	・通って戸外に出たり、水遊びをしたり十分に体を動かして遊ぶ。 ・健康な生活や自分の体について知り、意識して行動する。 ・危険な場所、遊びがあることを知り、安全に行動しようとする。	・運動器具に触れ、体を動かすことの楽しさを感じる。 ・触れ合ったり、応援したりして、全身を動かして遊ぶ満足感を感じる。 ・生活の決まりを守り、安全に気をつけて過ごす。	・目標に向かい最後までやり通す気持ちを持ち、自信に結びつけていくようにする。 ・しっかりと体を動かし、寒さに負けない体を作る。 ・時間を意識しながら見通しを持って生活する。	・共通の目的、目標に向かい、協力する事で友だちとやり取りを楽しむ。 ・体を動かす事やイメージを膨らますことで表現することを楽しむ。 ・自分の体に興味をもち、健康である事大切さを感じるようにする。	
人間関係	・遊びの約束やまじりをクラスで話し合い、守ろうとする。 ・身近な人に親しみをもち、共に過ごすことを楽しむ。 ・人の役に立つうれしさを年長になつた喜びを感じる。	・友だちと共通の目的に向かい、お互いの思いを伝えあいがら遊ぶ楽しさを感じる。 ・年下の子どもにも優しく関わり、親しみをもち、生活や遊びの中で自分の役割が分かるように進んでいく。	・友だちとの関わりの中で真なる考えや相手の気持ちに気づく。 ・他園の友だちと関わりの中で親しみをもち、小学校就学への期待を持つ。	・友だちと話し合いながら、役割分担を決めたり、ルールを作ったりしながら、協力してやり通そうとする。 ・トラブルや困ったことを自分たちで解決しようとする。	・共通の目的、目標に向かい、協力する事で友だちとやり取りを楽しむ。 ・体を動かす事やイメージを膨らますことで表現することを楽しむ。 ・自分の体に興味をもち、健康である事大切さを感じるようにする。	
環境	・春の自然に興味関心を持ち、触れ親しむ。 ・身近な動物に触れ、親しむを感じて話をしようとする。	・夏ならではの遊びを通して、いろいろな現象に気づき探究しながら遊ぶ。 ・動物の生態に関心を持ち、収穫を楽しむし、食べる喜びを感じる。	・様々な自然物を選び取り入れながら、季節の変化に関心をもつ。 ・身近な動物に触れ、親しむを感じて話をしようとする。	・冬の自然事象に興味を持ち、探究しながら遊ぶ。 ・日本の伝統的な行事に触れ、地域の文化に親しむをもつ。 ・冬ならではの遊びをダイナミックに楽しむ。	・共通の目的、目標に向かい、協力する事で友だちとやり取りを楽しむ。 ・体を動かす事やイメージを膨らますことで表現することを楽しむ。 ・自分の体に興味をもち、健康である事大切さを感じるようにする。	
言葉	・挨拶の大切さや気持ち良さを知り進んで行う。 ・自分の気持ちを言葉で相手に伝え、友だちの話を聞くこととする。	・自分の言いたいことを分かるように話すとともに、友だちの話すことにも興味関心をもつ。 ・絵本や物語などに興味関心をもち、想像する楽しさを感じる。	・生活の中で言葉や文字に興味をもち、遊びに取り入れる。 ・体験したり、感じたこと考へたりしたことを言葉で表現する。	・遊びや生活に必要な文字に興味をもつ、日常生活に取り入れてみるようにする。 ・考えたことや感じたことを相手にわかるように話し、言葉による伝え合いを楽しむ。	・共通の目的、目標に向かい、協力する事で友だちとやり取りを楽しむ。 ・体を動かす事やイメージを膨らますことで表現することを楽しむ。 ・自分の体に興味をもち、健康である事大切さを感じるようにする。	
表現	・季節感や曲の雰囲気を感じ取り、友だちと一緒に楽しく歌う。 ・身近にあるいろいろな素材や用具に親しみ、描いたり、作ったりする。	・友だちと声を合わせて歌う気持ち良さを味わう。 ・見たこと、考えたことをいろいろな材料を使って、工夫して表現する。	・楽器を使い音色の楽しさ、リズムの楽しさを味わう。 ・絵本や物語を読んだことから、想像を膨らませ、動きや言葉で表現することを楽しむ。	・イメージを膨らませ、いろいろな方法で表現し、伝え合う。 ・様々な素材の特徴や表現の仕方などに気づき、目的に合わせて材料や用具を選んで使い、友だちと一緒に表現したりする。	・共通の目的、目標に向かい、協力する事で友だちとやり取りを楽しむ。 ・体を動かす事やイメージを膨らますことで表現することを楽しむ。 ・自分の体に興味をもち、健康である事大切さを感じるようにする。	
主な遊び活動	新入児童交流会 こどもの日の集い 親子遠足 家庭訪問 マット運動 縄跳び 虫探し ルールのあるあそび (鬼ごっこ、いす取りゲームなど) 水遊び 水まわり 水まわり 水まわり	七夕まつり *キャンプごっこ *おまつりごっこ プール遊び 水遊び 色遊び どんご遊び 雨の日散歩 *ザリガニ釣り	運動会 わくわく遠足 個人懇談 公民館発表 発表会 クリスマス会 大掃除 ドッジボール リレー 大掃除遊び どんご遊び 芋ほり 秋見つけ 自然物を使った制作 楽器遊び (3園年長児交流、小学校校庭にて実施)	新年発表会 作品展 ひなまつり お餅つき遠足 お別れ会 ゆうげんごっこ お庭園さんごっこ 雪遊び 氷遊び コマ田し あやとり けん玉 ボードゲーム *がっこうごっこ *小学校とおともみ交流	共通の目的、目標に向かい、協力する事で友だちとやり取りを楽しむ。 ・体を動かす事やイメージを膨らますことで表現することを楽しむ。 ・自分の体に興味をもち、健康である事大切さを感じるようにする。	
環境構成	絵本読み聞かせ 意欲体験 散歩 いちごころみつけ 飼育活動	水遊び体験や休息時間を持つ事でこまめに水分補給できる環境を作る。 ・友だちと一緒に活動を楽しむよう、時間ゆとりをもって、生活の仕方を構成する。	体を動かして遊べるよう、通した器具や用具を準備する。 ・友だち同士で考えを出し合いながら好きな遊びにじっくりと取り組めるように時間と場所を確保する。 ・他園の友だちや小学校の先生と触れ合う機会を設ける。 (3園年長児交流、小学校校庭にて実施)	・表現を楽しむ活動を子どもと共に考え、協同で進める楽しさや充実感を感じるような機会を設ける。 ・絵本や物語のたのしみやカードゲームなど、文字や数に慣れるよう工夫を凝らす。	共通の目的、目標に向かい、協力する事で友だちとやり取りを楽しむ。 ・体を動かす事やイメージを膨らますことで表現することを楽しむ。 ・自分の体に興味をもち、健康である事大切さを感じるようにする。	
援助・配慮	・子ども一人ひとりの特性、家庭の状況などをしっかりと理解し、安心して園生活を送れるよう配慮する。 ・安心安全な環境を整えながら園生活を送れるよう配慮する。 ・遊びの約束やまじりをクラスで話し合い、守ろうとする。 ・身近な人に親しみをもち、共に過ごすことを楽しむ。 ・人の役に立つうれしさを年長になつた喜びを感じる。	・自分の気持ちを伝えられるよう話しながら、相手の思いを聞くこと大切にも関わっていく。 ・遊びの中で自分を発揮できるように一人ひとりの発想を尊重し、アイデアを提案し、応援していく。 ・夏の健康習慣や園の健康状態について連絡を密に取り合う。 ・子どもたちの成長を感じられよう、写真などを使って楽しんでいる様子を見せていく。 ・オープンスクールなどの学校参加や就学相談などの情報を保護者と共有する。	・友だちの良さを自分の良さに気づき、互いに認め合えるように援助していく。 ・トラブルの場面では、一人一人の気持ちに寄り添いながら、周りに伝えたり、クラスで考えたりする機会を作る。 ・行事を通して共に子どもの成長を感じ、喜び合う機会を設ける。 ・小学校の見学や期待を持つことができるようにする。 ・就学に向け、具体的な情報やアドバイスを伝え、就学への見通しをもてるようにする。	・一人一人の良さを認め合い、子ども同士のつながりが深まるような援助をする。 ・園生活を通じて自分で考え判断し、行動する姿を大切に、自信をもって就学を迎えられるようにする。 ・就学に向けて必要な物、準備することなどを具体的に伝える。 ・保護者の就学への思いに寄り添いながら、安心して就学を迎えられるよう一緒に成長を喜びあう。	共通の目的、目標に向かい、協力する事で友だちとやり取りを楽しむ。 ・体を動かす事やイメージを膨らますことで表現することを楽しむ。 ・自分の体に興味をもち、健康である事大切さを感じるようにする。	
*小学校との交流 ※特別支援活動	・保小連携の定例会 (月1回) ・1年生担任、年長担任、前年度の年長担任と情報交換 ・園長、校長会	・オープンスクールへの参加を保護者へ啓発、職員参加 ・砂浜マラソン大会応援 ・保育参観 (5歳児公開保育) ・授業参観 (園児) ・幼児小幼稚園連絡協議会合同参加 ・合同情報交換会	・就学交流シート、3園年長児交流 ・運動会練習参加 (観戦型に参加) ・発表会練習見学 ・あそびつけ交流 ・授業参観 (園児) ・3園年長児交流 ・3園年長児交流 (小学校校庭にて)	・おてがみ交流・メッセージビデオ交流 ・小学校と来年度に向けて情報交換 ・小学校、3園年長児交流情報交換会	共通の目的、目標に向かい、協力する事で友だちとやり取りを楽しむ。 ・体を動かす事やイメージを膨らますことで表現することを楽しむ。 ・自分の体に興味をもち、健康である事大切さを感じるようにする。	
評価						

園では… 様式や期間は幼保小の架け橋プログラムの実施を踏まえて、各園の状況に応じて作成してください



できることから始めてみましょう!

アプローチカリキュラムを作成することで、幼児期の育ちを見通し、小学校教育とのつながりを意識した保育実践につなげていくことができます。



接続カリ

手順 1



つなげよう 育みたい子どもの姿

- 「米子市のめざす子どもの姿」を基本に、小学校区での「育みたい資質・能力」や「接続期のねらい」等の共通の視点を協議
- ・互いの教育内容や大切にしている指導や支援の確認
- ・「子どもの姿を出発点」に接続期の子どもたちの実態を交流

手順 2



確かめよう

- 「接続期のねらい」を基
- ・小学校に期待をもち、
- ・より自主的、主体的な
- 「接続期のねらい」を基
- ・園で経験した遊び、体
- ・生活科を中心とした

めざす年長児の姿を話し合う

米子市教育振興基本計画

～米子市の基本目標～

- 1 心を育む
学びのあるまち
- 2 学ぶ楽しさのあるまち
- 3 郷土で育む
学びのあるまち
- 4 健康で安心して
学べるまち

令和〇年度 〇〇小校区 接続カリキュラム

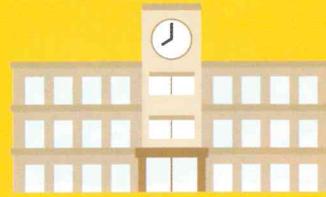
期	5歳児（4月～3月）		
資質・能力	育みたい資質・能力	幼児期の終わりに健康・道徳性・規範意識の芽生え、自然との関わり、言葉による豊かな表現	
	<p>豊かな体験を通じて、幼児期の学びを振り返り、思い出すことができるようになること</p> <p>知識及び技能の基礎</p> <p>遊びを中心とした幼児教育</p> <p>心構え、意欲、態度が育つ中で、よりよい生活を楽しむこと</p> <p>学びに向かう力、人間性等</p> <p>5領域 健康 人間関係 言葉 表現 環境</p>	<p>「遊びを通して総合的に育むアプローチカリキュラム」</p>	
めざす子どもの姿	生活や遊びを楽しむ子	<ul style="list-style-type: none"> ・身近な環境に自ら関わり、考えたり試したりして工夫して遊ぶ ・日常生活の中で数や文字に関心をもつ ・自分の感じたことや考えたことを友だちに伝えるとき、友だちの話も聞く ・友だちと十分に関わり、一緒に遊びを進めていく達成感を味わう ・自分で感じたことを表現する 	徳
	「やってみよう」という気持ちをもって取り組む子	<ul style="list-style-type: none"> ・自分のやりたい遊びに夢中になる ・自分たちで決まりを作ったり守ろうとしたりする ・身近な動植物や自然に興味関心をもつ 	知
	身近な人、地域に親しむ子	<ul style="list-style-type: none"> ・身近な人といろいろな経験をする ・自分の住んでいる地域に親しみをもつ ・小学校との交流などを通じて就学への期待感を膨らませる ・地域の人や自分の生活に関係のある人に親しみをもつ 	郷土
	こころも体も元気な子	<ul style="list-style-type: none"> ・体を思い切り動かして遊ぶことを楽しむ ・食べ物と健康の関係を知り、楽しく食事を食べる ・生活の流れがわかり見通しをもって行動しようとする ・生活に必要なあいさつをする ・早寝・早起き・朝ご飯などの基本的な生活習慣を身に付ける 	体
校区のねらいに沿った主な活動	自然ってふしぎ	<ul style="list-style-type: none"> ・自然、身近な環境に興味関心をもつ ・小さな生き物に触れ、慈しむ ・野菜や花を育て成長を楽しむにする 	
	ザリガニ釣りをやってみよう	<ul style="list-style-type: none"> ・調べて、試してみる ・自分たちで工夫し、遊びに取り入れる 	
	身体を動かそう	<ul style="list-style-type: none"> ・積極的に体を動かし、しなやかな心と体づくりをする ・散歩を楽しみ、進んで地域の方にあいさつをする 	
配慮事項	キャンプごっこをしよう	<ul style="list-style-type: none"> ・友だちと力を合わせて準備、活動を進める ・遊びのイメージを共有する ・夢中になって遊び込む 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の方とのふれあいを大切に ・他園の友だちと一緒に遊び、つながりを深める ・小学生との交流を通して安心感をもち、就学に期待をもつ
	お祭りごっこをしよう	<ul style="list-style-type: none"> ・共通の目的に向かい、活動を進める ・思いや考えを出し合う 	
	交流をしよう		
計画	保小連携の定例会（年間：月1回） 小学校授業参観（年間）	園児と児童との交流（年間） 3園交流（年間）	オープンスクール（6月） 合同情報交換
留意事項	<p>○基本的な生活習慣の確立のため、家庭との連携を密にする。○保護者に小学校入学までの生活の見通しを伝えるため、個人懇談などで情報交換を行う。○保護者の不安に対して小学校と連携を取り合い対応できるような体制を整える。</p>		

① 各中学校区の15年プランをもとに、園と小学校でめざす子どもの姿を共有する



子どもの姿の共有化と互いの教育の理解を通

キュラム



育ちと学びの連続性

「アプローチカリキュラム」を見直す
自信をもつことになる遊び、体験の計画
遊びとなるよう意識
「スタートカリキュラム」を見直す
活動、環境構成等を活用した学びづくり
動的・関連的な指導

手順

3

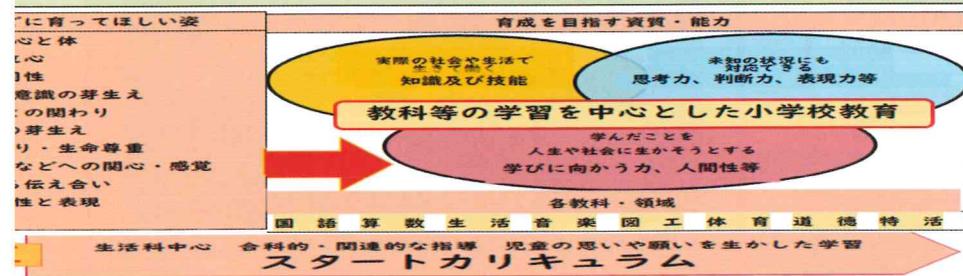


語り合おう 一貫性のあるカリキュラムへ

- 接続カリキュラムを編成し、それをもとに援助や指導を振り返る
- 幼保小連絡会・研修会、幼保小接続担当者会等、話し合いのツールとして活用し、さらに工夫・改善を図る

〇〇〇〇園 ・ 〇〇小学校

小学校1年生（4月～7月）



米子市のめざす
子どもの姿
(小学校1年生の
1学期終わりまでに)

友だちや先生に親しみをもって接し、
一緒に生活や学習を楽しむ子

- ・ 周りの友だちと仲良く助け合い、楽しい学校生活を送る
- ・ 相手の気持ちを考え、思いやりをもって接しようとする
- ・ 自分の伝えたいことを最後まで話したり、友だちの話を最後まで聞いたりする
- ・ 友だちの考えを知り、折り合いをつけて生活する

「やりたい」という気持ちをもって
取り組む子

- ・ 「わかった」「できた」という喜びを感じ、進んで生活や学習をしようとする
- ・ 生活や学習の中で、いろいろな方法を考えたり、工夫したりすることを楽しむ
- ・ 自然の不思議さに気付くとともに、遊びを楽しくする工夫を考えたり試したりしようとする

身近な人との交流を通して、
学校や地域に親しむ子

- ・ 学校の中の場所や人に興味関心をもつ
- ・ 自分の住んでいる地域に親しみをもつ
- ・ 先生や上級生と関わりながら、学校生活への期待感を膨らませる
- ・ それぞれの地域で楽しく安全に生活する

楽しく体を動かしたり、
健康で安全な生活をしたりする子

- ・ 友だちと楽しく体を動かす
- ・ 給食に慣れ、友だちや先生と楽しく食事をとする
- ・ 学習と休み時間を切り替え、チャイムや時計を意識して見通しをもって生活する
- ・ 自分から進んで明るく元気のよいあいさつや返事をする
- ・ 早寝・早起き・朝ご飯などの基本的な生活習慣を身に付ける
- ・ 交通ルールやマナーを守って安全に通学する

② ①をもとに、上段の
めざす子どもの姿を
具体化し、主な活動を
設定する

4月	5月	6～7月
【学級活動】 ・ 1年生になって ・ たのしいきゅうしよく 【生活】 ・ がっこうのことが知りたいな ・ みんなとなかよくなりたいな 【国語】 ・ さあはじめよう ・ よろしくね	【学級活動】 ・ そうじのしかた 【生活】 ・ ともだちとがっこうをたんけんしよう 【国語】 ・ みんなにはなそう 【道徳】 ・ あかるいあいさつ	【学級活動】 ・ けがをしたらどうするの 【生活】 ・ がっこうにいるひととなかよくなるう 【国語】 ・ としよかんはどこなところ 【道徳】 ・ きまりをまもって

③ 主な活動を行う
際の配慮事項を
記入する

④ 援助や指導の
振り返りに活用

※詳細はスタートカリキュラム、年間指導計画参照

総合的・関連的な指導による生活科を中心とした学習活動

○児童と一緒に活動を楽しんだり、児童の様子を温かく見守ったり、児童の目線で話を聞いたりする。○園での経験を尋ねるなど、子ども自身が考え、主体的・自主的に学習できるようにする。○思ったことや不安なことを温かく受け止め、安心して表現できるようにする。○少しずつ友だちとの関わりを増やし、新しい集団に慣れるようにする。○安心して活動できる環境や主体的に学びに向かえる環境を整える。

(7～8月) 幼保小連携担当者会(随時) ※詳細は交流計画を参照

保育園保育参観(年間)

○スタートカリキュラムについて意義やねらいを伝え、安心して学校生活を送れるようにする。○連絡帳等を通して、保護者との信頼関係を築く。○学年、学級だよりや懇談会で児童の様子を伝える。



して、滑らかな接続へつないでいきましょう

スタートカリキュラム

教育をつなぐ

スタートカリキュラムとは…

小学校へ入学した子どもが、幼稚園、保育所、認定こども園等の遊びを通した学びと育ちを基礎として、主体的に自己を発揮し、新しい学校生活を創り出していくためのカリキュラム

● 学校のスタートカリキュラム基本方針を全職員で確認する

スタートカリキュラムの実施期間は、児童や学校の実態をもとに、期待する子どもの姿をめざして、必要な期間を設定しましょう。

時期	4月第1週	4月第2週	4月第3週	5月	
期待する児童の姿	・学級の友だちや先生となかよくなる。 ・1年生になったことを喜び、安心して学校に通うことができる。	・1年生の先生や友だちとなかよくなる。 ・安心して遊びや学習に向かおうとする。	・学校生活を楽しみながら、時程にそった生活ができる。	・進んで学校の用意や学習の準備をしようとする。 ・異学年の友だちや先生との関わりを楽しむ。	・学校のきまりを守って、安全に生活することがができる。
学習の時間配分	一人一人が安心感をもち、新しい人間関係を築いていくことをねらった活動		教科等を中心とした学習活動		
	※スタートカリキュラム（評価）		10～15分程度のモジュールで時間割を構成		
	合科的・関連的な指導による生活科を中心とした学習活動		実態に応じてモジュールで構成		

学校の「めざす子どもの姿」をふまえながら、入学当初の子どもを学校全体で共有し、支えていくことで、学びを豊かにしていきます。

● 教育課程全体で可視化して考える

生活科を中心に
年間指導計画の関連を
明確にすることで…

- ・ 児童の思いや願いを活かした学習を構成することができる
- ・ 体験をきっかけにして各教科領域等につなげることができる

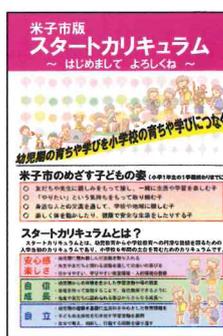
生活科との関連性と見通しの可視化（1年生）

	4月	5月	6月	7月	8・9月	10月	11月	
国語・書写	さあどめよう あふしく ひつとつたごま ことばのつくり あひのつくり かいてよう あうまのつくり あひまのつくり	あめつた “め”のつくり ことばのつくり あひのつくり かいてよう あうまのつくり あひまのつくり						
算数	わくわくあそび あそびます	なんの いくつ	いらいな あそびます	あそびます	あそびます	あそびます	あそびます	
行事	入学式 開校式 運動会 文化祭	入学式 開校式 運動会 文化祭	入学式 開校式 運動会 文化祭	入学式 開校式 運動会 文化祭	入学式 開校式 運動会 文化祭	入学式 開校式 運動会 文化祭	入学式 開校式 運動会 文化祭	
生活	あそびます	あそびます	あそびます	あそびます	あそびます	あそびます	あそびます	
地域								
音楽	うたをうたう あそびます	うたをうたう あそびます	うたをうたう あそびます	うたをうたう あそびます	うたをうたう あそびます	うたをうたう あそびます	うたをうたう あそびます	

● 週単位で考える

〇〇小学校 スタートカリキュラム 「はじめまして、よろしくね」案 第1週

日付	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目
予定	朝の会 授業 昼休み 授業 夕方の会	朝の会 授業 昼休み 授業 夕方の会	朝の会 授業 昼休み 授業 夕方の会	朝の会 授業 昼休み 授業 夕方の会	朝の会 授業 昼休み 授業 夕方の会
内容	ななよくなる ・友だちとあそぶ ・いっしょに遊ぶ ・あそびます ・あそびます ・あそびます	ななよくなる ・友だちとあそぶ ・いっしょに遊ぶ ・あそびます ・あそびます ・あそびます	ななよくなる ・友だちとあそぶ ・いっしょに遊ぶ ・あそびます ・あそびます ・あそびます	ななよくなる ・友だちとあそぶ ・いっしょに遊ぶ ・あそびます ・あそびます ・あそびます	ななよくなる ・友だちとあそぶ ・いっしょに遊ぶ ・あそびます ・あそびます ・あそびます



必要な視点

- ・ 週のねらいの設定
- ・ 子どもの生活リズムに合わせた時間の設定（モジュール）
- ・ 学習活動の配列や時間配分の工夫
- ・ 合科的・関連的な指導を取り入れる
- ・ 「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」を踏まえる